

## 同窓会会員数

(2009年4月現在)

旧高女卒	2,043名
旧因島高校卒	15,206名
旧因島北高校卒	7,852名
因島高校卒	1,872名
計	26,973名

定時制・分校卒業者含む



広島県立  
因島高等学校  
同窓会報

2010年7月30日発行

発行者 広島県立因島高等学校同窓会  
会長 小江 章  
事務局 尾道市因島重井町5574  
(因島高等学校内)  
電話(0845)24-1281  
FAX(0845)24-3585

<http://0845.boj.jp/doso/>



しまなみビーチと因島アマニアイーブル

## 暑中お見舞い申し上げます

因島高校同窓会会長 小江 章



近年、多方面での変化が激しく、なかなか先が読めない時代を迎えておりますが、同窓生の皆さんには、如何お過ごしでしょうか。

因島の中では鉄鋼製品の置き場であったところが、綺麗に片付けられ更地になってきたり、造船所の一部用地が地主さんに返却されるという話も聞こえてきます。

何か重苦しい空気を感じてしまいますが、反面、今まで幾多の難局を乗り越えてきた因島の底力も感じております。

さて、因島高校も今年で創立90年を迎えることになりました。大正9年土生町女子実業補修学校に始まり、女学校として30年、男女共学として60年、様々な変遷を経

て今日を迎えることになりました。この間、27,000名の卒業生を送り出し、各方面でご活躍をいただいております。

因島高校の生徒の資質も良くなったり悪くなったりしてまいりましたが、因島高校と因島北高校が10年前に統合され、現在は昔の光を取り戻して来ております。

今春の進学、就職状況も非常に好調で同窓会としても非常に喜んでおります。しかし、なかなか、因島高校の現状が地域の皆さんに理解されていないのも現状です。

そこで、同窓会として設立90周年記念誌を作成し、因島地域の皆さん等に、この記念誌の配布をさせていただくことを計画いたしております。

今後とも、因島高校並びに因島高校同窓会にご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

# 因島高校は これからは「旬」

広島県立因島高等学校 校長 古川正徳



本年4月、下木校長の後任として本校に赴任しました古川正徳です。前校長同様よろしくお願い致します。

さて、因島高等学校は島内唯一のしかも全日制・定時制併置の高等学校として本年創立90周年（統合10周年）を迎えます。本校は平成11年に総合学科として再発足し、本年度は学校経営計画の最重点課題を次のように掲げています。「地域密着型の高校として、自重互敬の校訓を経営ベースとし地域に信頼される学校づくりを精力的に推進する」。全ての教育活動がこの重点課題克服へ収斂していくものでなければなりません。90年という長い歴史と伝統。この間さまざまなことがあったに違いありませんが、これまでの歴史と伝統を大切にしながら時代に即した新たな学校づくりへの取り組みを進めなければならないと考えています。

これまでの教職員や生徒たちの頑張り、また同窓会、PTA、地域のみなさまの暖かいご支援のおかげで、現在の因島高校は安心して学べる環境にあり、その結果として高い進路実績（進学・就職の両面）を誇っていますし、部活も活発で実績もあがっています。卒業後の将来を確かに見据え、勉学に部活に自主活動にと励む生徒たち。教科指導をはじめ教育のプロとして懸命に生徒と取り組む本校教職員の日々の姿。いまや三段跳びでいうホップの段階は過ぎ、これからはステップさらにはジャンプへと進んでいく気運に満ちています。その意味でこれから本校は「旬」の時季を迎えるに違いないと感じています。一方、多くの皆様から指摘をいただく交通マナーや美しい制服の着こなし等に係る課題は目に見える形で改善していかなければなりません。街頭交通指導、生徒主体の挨拶運動等そのための取り組みも着々と進めています。

これまでの教職員や生徒たちの頑張り、また同窓会、PTA、地域のみなさまの暖かいご支援のおかげで、現在の因島高校は安心して学べる環境にあり、その結果として高い進路実績（進学・就職の両面）を誇っていますし、部活も活発で実績もあがっています。卒業後の将来を確かに見据え、勉学に部活に自主活動にと励む生徒たち。教科指導をはじめ教育のプロとして懸命に生徒と取り組む本校教職員の日々の姿。いまや三段跳びでいうホップの段階は過ぎ、これからはステップさらにはジャンプへと進んでいく気運に満ちています。その意味でこれから本校は「旬」の時季を迎えるに違いないと感じています。一方、多くの皆様から指摘をいただく交通マナーや美しい制服の着こなし等に係る課題は目に見える形で改善していかなければなりません。街頭交通指導、生徒主体の挨拶運動等そのための取り組みも着々と進めています。

「点から線へ。内を固めて外に打って出る」。やるべきことを組織的にキッチリやりきり、情報公開の精度を上げるにより今以上に信頼される学校づくりに邁進します。最後になりましたが、今次90周年行事はあくまでも100周年への通過点であると認識していますが、心を込めた式典を挙行します。また瀬戸田高校との小規模高校間連携も生徒の教育活動充実のために精力的に取り組むとともに同窓生、地域の皆様の期待に応えることのできる学校づくりに微力を尽くす所存ですので、倍旧のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



## ○球技大会

冬季球技大会が、12月17日(木)に開催されました。寒さの中、男子はサッカー、女子はバスケットボールで熱戦を繰り広げました。

結果は、男子が優勝3年3組、準優勝2年1組、第3位3年2組でした。女子は優勝3年1組、準優勝2年3組、第3位2年4組でした。

## ○「ことばの輝き」優秀作品コンクール

平成21年度『ことばの輝き』優秀作品コンクールにおいて、本校の3年生課題研究による卒業論文が高校の部門で最優秀賞と優秀賞を受賞しました。授賞式は2月4日(木)に、広島市まちづくり市民交流プラザで表彰式が行われました。

最優秀賞 『「こころ」～漱石の世界～』 濱崎 日籍  
優秀賞 「御調町の地域包括ケアシステム」

中田 全哉



# 内海造船株式会社

取締役社長 森 弘行

本社：瀬戸田工場／〒722-2493 広島県尾道市瀬戸田町沢226-6  
TEL(0845)27-2111 FAX(0845)27-2895

<http://www.naikaizosen.co.jp>

因島工場／TEL(0845)22-9311  
東京支社／TEL(03)3761-6926

田熊工場／TEL(0845)22-1411  
大阪支社／TEL(06)6441-2071



### ○卒業式

3月1日(月)卒業証書授与が行われ、3年生 114名が母校に別れを告げ、それぞれの未来に向けて新たに旅立ちました。来賓の方々、保護者、在校生、教職員に祝福され、卒業生は晴れやかな表情で、一人ひとりが壇上に上り卒業証書を受け取りました。



### ○校内マラソン大会

2月5日(金)マラソン大会が行われました。因島高校をスタートし、男子は重井左周りの7キロ、女子は運動公園前を折り返す4キロの恒例のコースです。

当日は天気にも恵まれ、全員走りきることができました。入賞者は以下の通りです。

男子	1位	岡野 哲也	(2年1組)	26分51秒
	2位	村上 隆一	(1年1組)	27分38秒
	3位	岡野 真典	(1年2組)	27分50秒
女子	1位	松村奈帆子	(2年1組)	17分07秒
	2位	平山 理恵	(2年1組)	17分53秒
	3位	片山 真吹	(2年4組)	18分10秒



### ○入学式

4月7日(水)、桜の開花とともに、101名の新入生が入学しました。新しい因島高校がスタートしました。



未来へ飛躍する!



## ユニバーサル造船株式会社

日立造船とNKKの船舶・海洋部門が統合して6年、ユニバーサル造船は、わが国造船界のリーディングカンパニーです!

因島事業所 事業所長 西 潟 外 志 勝

〒722-2393 広島県尾道市因島土生町2477番地16  
TEL:0845-22-1220 FAX:0845-22-0383



### ○離任式

4月9日(金)、午後、離任式が行われました。今年度、離任された先生は次の通りです。

校長	下木 伸滋	先生	退職
教頭	塚廣 基	先生	高宮高校へ
国語	星野 智子	先生	沼南高校へ
数学	山田るりこ	先生	高陽東高校へ
理科	小林 寿理	先生	府中東高校へ
保健体育	奥村健太郎	先生	宮島工業高校へ
保健体育	小林まどか	先生	広島商業高校へ
英語	山崎 愛子	先生	宮城県へ
家庭・図書	山尾 恭代	先生	退職
事務	谷本 篤子	先生	退職
事務	岡田 美実	先生	福山市立金江小学校へ

なお、新しく赴任された先生は次の通りです。

校長	古川 正徳	先生	福山誠之館高校から
教頭	宮仲 基生	先生	因島高校定時制から
国語	渡辺 寛	先生	福山市教育委員会から
地歴・公民	松浦 健吾	先生	交流授業のため瀬戸田高校から
数学	大森 正博	先生	芦田まなび学園高校から
理科	卜部 哲禎	先生	沼南高校から
保健体育	浜岡 靖治	先生	尾道東高校から
保健体育	池田 雄一	先生	世羅高校から
英語	青山 秀道	先生	久井高校から
家庭・図書	元洲 明子	先生	自彊高校から
事務	田中 平通	先生	因島高校から

### ○遠足

4月30日(金)、恒例の遠足を実施しました。行き先は、1年生は白滝山、2年生は大山祇神社、3年生は大久野島です。晴天に恵まれ、楽しい遠足でした。



### 90周年記念事業実行委員会の第1回目の会合を開催しました。

1月27日(水)に第1回90周年記念事業実行委員会が行われました。実行委員会のなかで90周年式典行事を本年11月20日(土)10時から因島高校体育館で、その後祝賀会を13時から芸予情報文化センターで行うことが決定しました。式典等の詳細については未定です。



### ○部活動

今年も、多くのクラブが県総体に出場しました。

出場したクラブは、ソフトテニス部、体操部、バドミントン部、陸上部、卓球部、剣道部、空手同好会です。

体操部の濱田雄基君(1年)が中国大会および沖縄インターハイの出場が決まり、団体総合で中国大会の出場が決まりました。

陸上部の石黒孔久君(3年)も砲丸投げ、円盤投げで中国大会の出場が決まりました。また、女子ソフトテニス部の瀬良・森組も中国大会の出場を決めています。

文化部では、1年生の藤井春菜さんが小倉百人一首かるたで、全国高校総合文化祭への出場を決めています。

# 恩師ルーだより

シリーズ(6)



## 私にとっての因島高校

恩師 小林 富子

1965年(昭和40年)因島高校因北分校に赴任いたしました。となりの向島に住んでいたのですが、ほとんど行ったこともなく、遠くて近い島でした。はじめて尾道から船で行きましたが「やはり遠いなあ」と思いました。

縁あって1993年(平成5年)5年間、2回目の勤務をしました。通勤は、はじめは津部田からフェリーで大浜に渡り、デコボコ道を単車で通い、2回目は因島大橋をぶっ飛ばして車で通いました。また2回目は子供さんを教えさせていただくことになり、23



年間の年月を感じました。

島の様子も、以前とはかなり変わって来ていましたが美しい自然、のどかな雰囲気、島の人情と、残してほしいものが一杯ありました。

担任をしていた生徒、クラブで指導していた生徒と

色々のことが走馬灯のように頭を駆け巡ります。退職した今も手紙が来たり、電話がかかって来たり、懐かしくうれしい限りです。私が何の気なしに発した言葉を「生活をしていく糧にしている」と話された時は言葉の持つ重要性を感じました。



もう一つは、地域の方々を対象にした書道教室を開かせていただいたことです。興味を持っている方々が集まれ、自分なりの作品を仕上げてもらったり、又、趣味で取り組んでおられることを、逆に教えてもらったり、それはなごやかで、楽しい教室でした。作品展も開いたんですよ。(ほとんどの人がご存じなかったと思うんですが…)

国語も教えておりましたが、専門は書道です。一生何らかの形でかわりを持っていきたいとおもっています。大きな展覧会にも出品して、日展の入選も連続しているところです。私を慕ってくださる方々とのコミュニケーションを大事にしながら、健康に過ごしたいと思っています。

# 先輩こんにちわ

シリーズ(4)

木

## 故郷、因島からもらったもの

八束 澄子 (昭和44年卒)

高校時代の自分を振り返ると、今でも穴を掘って隠れたいくなります。なんて怠惰な高校生だったことでしょう。クラブ活動らしいクラブ活動もせず、かといって勉強に精を出すでもなく、ただだらだらと貴重な日々を漫然と過ごしていました。それなのに胸の中ではわけのわからない情熱が渦巻いていて、なにか始めたくてチリチリするのです。ただそのなにかがわからない。そんな、現実の自分と焦燥感との間で揺れ動く、なんとも無様な高校時代でした。

昨夏、因島出身の人気バンド、ポルノグラフィティの歌と存在に励まされ、一步を踏み出す島の少女の物語「明日につづくリズム」(ポプラ社)を上梓させていただきました。作品を書いている間中、遠き日の自分とポルノグラフィティのお二人と今を生きる少女とを重ね合わせていました。舞台は因島、まるで少女時代にタイムスリップしたような幸せな時間でした。そんな中で改めて確信したのは、わたしたちはみんなとてもかけがえのないものを故郷、因島からもらったのだということでした。そしてそ

れを自らの力の源泉として、明日への一步を踏み出してきたのだということです。無様に見えても、ちゃんともらうものはもらっていた高校生の自分をほめてやりたくなりました。



おかげさまで「明日につづくリズム」は、本年度の読書感想文コンクールの課題図書に選んでいただきました。果たして現役の中高生の人たちがどのように読んでくださるのか、どんなすてきな感想文を届けてくださるのか、今からドキドキワクワクしながら待っています。





## 東京支部

東京支部長 岡野 徹 (S33年卒)

同事務局長 巻幡 如水 (S35年卒)

今年度はいよいよ東京支部総会の番になりました。昨年末に主要メンバーで会合を持ち、時期、会場等検討しました。まず、前回まで故村上重美副支部長のご縁で長い間使用させていただいていた日比谷の日本プレスセンターにはいつまでもそのご厚情にすぎるものということで新しい会場を探すことにしました。日程との関係を考慮し、最終的には日白の椿山荘で来年(2011年)1月30日(日)に行くことにしました。今年11月に因島高校90周年記念行事が行われるので、この頃を避け「ニッパチはヒマ」と相場が決まっているので、この近辺なら豪華ホテルもサービスするのではということで、ホテルを比較検討した結果です。5月に中空前支部長を始め、監事有志で椿山荘に出かけ、会場予定場内も実地検分、6月に入って学年幹事会を開いて、了解を得ました。最終的には本部、支部連絡会に巻幡事務局長が因島に出向き、報告、本決まりとなりました。椿山荘は明治の元勲、山縣有朋の旧邸宅をホテルにしたところで、名前のとおり椿の花の庭園で有名です。時期的には寒梅が咲いている頃で、早めに到着して、花を觀賞して同窓会というのも一興かと思えます。今回から竹中前本部長のご要望も考慮し、座席スタイルのバイキング方式とし、催し物として、ソプラノ歌手飯塚優子さん(昭和58年卒、34回生)のエリアも予定しています。しかも、事務局の努力により、会費は前回並みの値段で実施できることになり、あとは前回並みの200名の参加者の動員が必須条件となります。

故郷を遠く離れた東京で元気に活躍している先輩達がいるのだということを風の便りに在校生に伝える盛大なパーティーになるよう奮って参加されるよう期待しています。3年に1回。東京、関西、広島と回る支部総会に全国から馳せ参じというスタイルが定着することを願っています。なお、8月の本部総会には、今年の講演者として岡野徹東京支部長が出席し合わせて支部総会のPRをする予定です。

## 関西支部

### 「ホテルオークラ神戸」で大合唱

関西支部長・金子征二郎 (S39年卒)

また暑い夏がやってきました。全国の皆さんお元気ですか。関西支部は老骨に鞭打って頑張っています。私たちは前回の会報誌で紹介しましたように広島県下の15校

の同窓会が加盟している関西同窓協議会では、ダントツの人数を集めて総会を開催しています。他校の総会では、



200人を超すことができないようですが、私たちは常に最低300人が目標で、一時は400人を目指したことがありました。

ところが、不況は同窓会にも波及し、第一線で活躍している同窓生の参加が少ないのが共通の悩みです。なんとか打破するために他校との交流を活発に行い、若い会員をいかに集めるかなど参考にできることを模索してい



ます。残念ながら、いまだに妙案が浮かばないまま、来年6月12日(日)に第12回総会を、神戸の「ホテルオークラ神戸」で行うこととなりますが、まだ時間はあります。

マンネリ化した役員体制を一新して取り組んでいかなければと思っています。同窓会は「おしゃべりして、楽しけりゃいい」の原点に戻って挑戦します。関西の人だけでなく、全国の皆さまもぜひ、総会において下さい。きっと「参加して良かった」と思える総会にします。詳細は次号およびホームページに掲載します。ご期待下さい。



さて、恒例の「ひと月遅い新年会」を2月14日(日)正午から、総会の下見を兼ねて港町・神戸のメリケンパークに、ひときわ目立つ豪華な「ホテルオークラ神戸」で行いました。最高齢は22年卒の菅原美智子さんと久しぶりに参加された松永敏子さん。最年少は44年卒の宜野座愛子さん、末永まゆみさんと幅広く58人が参加してくれました。因島からは竹中前会長(31年卒)、小江会長(40年卒)、村井副会長(40年卒)の3人が遠路はるばる駆けつけてくれました。おかげで今まで出席率の低かった40年卒が6人も参加してくれました。これからの関西支部を引っ張って行ってくれるでしょう。感謝、感謝です。

小江会長から挨拶の中で、母校がレベルアップしつつあるとの、うれしい話を聞かせていただきました。さっそく懇親会では故郷や友の近況などの話題で、一気に盛り上がりました。

会場を和やかに、そして一体してくれるのは、やはり懐かしい歌です。長年音楽の指導に携わっている中納田鶴子さん(32年卒)の指揮で会場全体が音楽教室のようになり、唱歌の大合唱です。

宴会スタッフの接客サービスが、今までで一番良かったと好評でした。近くにはハーバーランドがあり、おしゃれな「モザイク」でショッピングを楽しんだり、駅前



の南京町では、賑わう春節祭を見物したり、懇親会のあとも大いに盛り上がりました。

## 広島支部

広島支部長 小林 章三 (S40年卒)  
同事務局長 松浦 利幸 (S47年卒)

今年初め会報誌の「新春号」が発行されて、早くも半年が経ちました。

全国の因島高等学校同窓会会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。サッカーワールドカップも日本はベスト16位と大健闘をし、日本国民に感動と勇気を与えてくれました。今年はWBCで日本が優勝し、サッカーでも大活躍し、我が因島高等学校も90周年と何かと行事の多い年になります。広島支部も、昨年の総会より新執行部となり、小林支部長の方針のもと、「若い働き盛りの人達が参加できる同窓会」ということで色々な事業、同好会を立ち上げ、少しでも若い人達が参加できるように役員、学年幹事、有志等、日々活動しているところです。

### 1. 事業報告

平成22年2月7日(日)因島高等学校同窓会広島支部新年会をホテルセンチュリー広島で開催しました。因島本部より、小江会長、村井副会長、村井敏宏氏、荻野康彦氏の4名に出席して頂き、支部男性14名、女性12名、合計30名で新執行部として、初めての行事になりました。小林支部長の挨拶からスタートし、小江会長のご挨拶の中で、因島高等学校の学校状況や90周年を含めた同窓会の今後の予定等を話されました。その後、広島支部の平成21年度の活動報告及び平成22年度の事業予定を岡野直樹副支部長より報告、出席者から、質問や要望等の意見を幅広く聞くことができました。時間も少々オーバーしましたが、中身の濃い質疑応答となりました。昼過ぎより、村井副会長の乾杯の音頭のあと、懇親会と続き、こ



こからは各テーブルで大いに盛り上がり、途中、抽選会が行われ、名産品、手作り品、CD等相当おもしろい商品があり、当選された方は大変喜んでおられました。

最後は味沢副支部長の閉会の挨拶のあと、恵良事務局

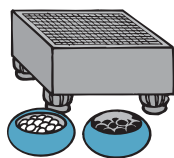


次長を中心に全員で、高校3年生、ふるさと、を大合唱して、滞りなく終了することができました。時間も夕刻前でしたので26名が二次会のカラオケに合流し、それぞれ自慢ののどを披露されました。

二次会の余韻でしょうか、それでも治まらない人14名が三次会でもう一度盛り上がり、広島支部をみんなで、盛り上げていくことを確認し、終了しました。

### 2. 支部活動状況

- ① 3月27日(土)まだ少し肌寒く桜も三分咲きでしたが、広島城境内で、お花見会を開催しました。人数は8名でしたが、現地で2人若い女性が飛び入り参加してくれて、合計10名で最高に楽しいお花見会となり、そのあとカラオケに行きました。
- ② 第29回広島支部ゴルフコンペを4月24日(土)東広島カントリークラブで行いました。13名の参加(女性2名)で、優勝は今治進さんでした。
- ③ 新しく囲碁同好会が発足し、第1回囲碁同好会が5月29日(土)広島市民ふれあいプラザ3Fで開催されました。因島本部より、講師として村井弘明氏、村井敏宏氏、小江章氏の3名にお越し頂き、総勢17名で勉強会になりました。そのあと、14名で懇親会を行い、情報交換等色々お話しすることができました。
- ④ 6月6日(日)湊かなえさん原作の「告白」の映画を7名で宝塚会館へ観にいきました。
- ⑤ 6月19日(土)第2回囲碁同好会を広島市民ふれあいプラザで因島本部より、村井弘明氏、村井敏宏氏の講師を含めて、10名で開催しました。



### 3. その他

7月11日(日)因島高等学校同窓会広島支部幹事会・有志会の開催

三井ガーデンホテル2F  
八雲広島支店 11:30~14:30

内容

因島高等学校同窓会本部支部役員会議の報告  
各支部総会日程(東京、大阪)  
広島支部事業報告、新同好会等の報告、今後予定、その他

広島支部は「若い働き盛りの人達が参加できる同窓会」の方針のもと、今年の秋には若手学年幹事会を開き、今後の広島支部の事業活動等の運営について話し合いを行います。さらに、セミナーや新たな同好会の発足が予定されています。

お問い合わせは、ホームページの因島高等学校同窓会広島支部に掲載されていますので是非ご覧ください。よろしくお願ひします。



## 因島高校同窓会 ゴルフコンペ2010年開催

2010年5月3日、おだやかな晴天のもと88名の参加者が、三原市の京覧カントリークラブに集い、和気あいあいに旧交を温めながらも熱戦が繰り広げられ、楽しい一日となりました。

昨年より、近藤恭平氏が会長となり、開催を真夏のお盆の14日からゴールデンウィーク5月4日に定着するように変更し、参加者から好評の声を頂いております。今年は、都合により5月3日の開催となりましたが、来年以降は5月4日は『因島高校同窓会ゴルフコンペの日』として定着させたいと思います。

同窓生の皆様には、大いに啓発して頂き、さらに大きなコンペになりますよう、ご協力願ひします。



### 第11回 ゴルフコンペ上位成績

(2010/5/3 京覧カントリークラブ)

	スコア	ハンディ	ネット
優勝 渡辺 浩二 (S56年卒)	86	16.8	69.2
準優勝 原山 茂樹 (S47年卒)	92	22.8	69.2
3位 村田 昌三 (S49年卒)	96	25.2	70.8
4位 村上 公俊 (S49年卒)	75	3.6	71.4
5位 岡本 正之 (S38年卒)	105	33.6	71.4

※お問合せ 事務局 村上 公俊 (有)ナイスウエア内  
TEL0845-24-3128





# 2010年度因島高校同窓会スローガン

## テーマ ええじゃん!!いんのしま

2010年度因島高校同窓会実行委員会  
実行委員長 湊 真一郎



私たちが高等学校を卒業してから22年余りが経ちました。平成11年には因島高校と、因島北高校は統合し、新しい因島高校として校舎も新しくなり魅力的な高校になってきているのを感じています。今回、当番回生にあたる私たちの同級生も因島高校と因島北高校と別の学校でしたが、この機会に同時期に因島で過ごした仲間として共に作業に取り組み、今回の同窓会を充実したものにしたいと思い準備を進めています。今回のテーマは「ええじゃんいんのしま」としました。因島がええじゃん、同窓会がええじゃん、水軍まつりがええじゃん。

私は水軍祭りの小早レースに小霸王の船頭として参加しています。練習もはじまり楽しく過ごしています。今年は体験小早のポスタージャックもしました。小学生・中学生・高校の参加チームも多く子供たちに小早の楽しさを伝えていけたらと思っています。

これからの、因島高校や地域のええことを語り合っていたら、楽しいひと時を過ごしていただければと思います

### 因島高校同窓会

- 日時 2010.8.15 (日)
- 総会11時 特別講演会  
「宮地(信)先生の経済観を实践した半世紀」  
講師 岡野 徹(旭化成 元専務取締役)
- 懇親会12時
- 場所  
芸予文化情報センター
- 会費 2,000円



ます。お盆というお忙しい時期ではございますが、是非ともお誘い合せの上ご出席くださいますよう、お願い申し上げます。

当番回生一同、心よりお待ちしております。



総会にて小江会長

2009年度  
**同窓会風景**  
ご協力ありがとうございました  
2009年同窓会実行委員会



オープニング



賑やかな懇親会



湊かなえ(作家)さん、兼本貴司(プロゴルファー)さんに感謝状



恒例の「鍵の伝達式」



**昨年につき、プロゴルフ男子ツアーで2勝目を達成。** 兼本貴司 (39歳)  
奇跡の逆転優勝おめでとうございます。

昭和45年生まれの兼本貴司さん(39歳)は、16歳でゴルフを始め、高校卒業後研修生となり、1993年に2度目の挑戦でプロテストに合格し、1999年に初シード権を獲得し、日本のトッププロとして活躍されていました。

プロ生活17年目の昨年、「三菱ダイヤモンドカップ」で初優勝し、同窓会から特別表彰として表彰状と記念品を贈呈させていただき、『同窓会会報』に記念投稿をいただきました。

7月11日に行われた「レクサス選手権最終日」において、最終18番ホールで劇的なイーグルパットを沈め、18アンダー、ハーフ29の快記録で奇跡的な逆転優勝を成し遂げました。この試合の様子がテレビ放送によって全国に紹介されました。

兼本貴司さんおめでとうございます。



**「本屋大賞=湊かなえ」さんのデビュー作『告白』映画化、尾道・因島で特別上映会開催。**

湊かなえさん (37歳)  
『因島を盛り上げることが出来てうれしい』

作家としてのデビュー作「告白」が、2009年本屋大賞(最も売りたい本)に選ばれた「作家 湊かなえ」さんの作品が映画化されたのを記念し、封切直後の6月12・13日、因島市民会館で特別上映会が行なわれました。

単行本70万部、文庫本110万部、計180万部が発行されており、今回の特別上映会は、湊さんの



小中学校の同級生や映画配給会社(東宝)の努力や理解によって実現されたもので、舞台挨拶に立った湊さんは「因島を盛り上げるお手伝いが出来てうれしい」と感謝の言葉を述べられました。

**旧因島高校跡地に因島南中学校が開校。全校生徒248人や学校関係者が祝う。**

旧因島高校跡地に因島南部の三庄・土生・田熊三中学校を統合し、総工費23億円を投じて「因島南中学校」の設立準備を進めていましたが、校舎や屋内運動場が完成し、全校生徒248人が参加し、4月5日開校式が行われました。

新中学校の開校に伴って、3月27日・土生中学校、28日・田熊中学校、三庄中学校で閉校式と記念碑の除幕などの記念行事が行なわれました。



**土生サティール跡地に日立生協「食品スーパー」がオープン。**

かつては因島一番の賑わいのあった土生サティール跡地(2008年11月閉店)に、日立因島生協の食品スーパー「フレニール(鉄骨一部2階建て)」がオープンしました。

大型スーパーの撤退によって土生地区商店街は賑わいを失いかけていましたが、弓削・生名地区の方の利便性の高まりや、地区商店街との連携による町の活性化に期待が寄せられています。



広告掲載有難うございます。  
引き続き募集しておりますのでご協力をお願いします。  
お問合せは本部役員or事務局

JTB特定パートナー店・近畿日本ツーリスト提携店  
**(有)ITMツーリストサービス**  
代表取締役 松浦 真博(S53年卒)  
広島県尾道市因島土生町1899-31  
TEL 0845-22-8888 FAX 22-7982

自動車販売・車検・損害保険  
**アイ・ビー車検株式会社**  
代表取締役 村井 弘明(S40年卒)  
尾道市因島重井町5798-1 TEL0845-24-3223

**株式会社 アコービレ**  
代表取締役 小江 敦子(H6年卒)  
尾道市因島田熊町1025-3  
TEL 0845-22-6417

**カラオケスナック**  
**ラウンジ 吾妻**  
東 優子(S36年卒)  
尾道市因島土生町 TEL0845-22-8887

**株式会社 いまじ**  
今治 孝之(S32年卒)  
尾道市因島土生町2205

鮮魚・卸・小売  
**一色商店**  
一色 伸良(S55年卒)  
尾道市因島土生町1897-6 TEL0845-22-0115  
(中央マート) TEL0845-22-2231

乗合バス・観光貸切・旅行業  
**因の島運輸株式会社**  
取締役社長 村井 敏宏(S38年卒)  
尾道市因島土生町2201 TEL0845-22-2171

医療福祉もお手伝い  
**因の島ガス株式会社**

代表取締役 村上 祐司(S39年卒)  
尾道市因島田熊町5037 TEL0845-22-2222

**因島機械株式会社**

代表取締役社長 村上 徳明(S40年卒)  
広島県尾道市因島重井町4444  
TEL 0845-24-2345 FAX 24-2346

**因島汽船株式会社**

代表取締役 村井 弘明(S40年卒)



尾道市因島土生町1460-4  
TEL 0845-22-2525

**因島金属株式会社**

専務取締役 兼本 勝一(S53年卒)  
広島県尾道市因島重井町84-1  
TEL 0845-25-1182 FAX 25-1183

瀬戸内の太平洋戦争  
**因島空襲**

自主出版 (S38年卒) 青木 忠 著  
尾道市因島椋浦町272 TEL・FAX 0845-22-7135  
メールアドレス mukunoura@ybb.ne.jp

**因島商工会議所**

尾道市因島土生町1809-20  
TEL 0845-22-2211

園芸刃物製造  
**(株)岡恒鋏工場**

代表取締役 岡野 恒也(S59年卒)  
尾道市因島田熊町18-1 TEL0845-22-2546

明るい笑顔と楽しい生活  
**(株)因島スーパー**

代表取締役社長 石川 英二(S42年卒)  
中庄店 TEL 24-3111 田熊店 TEL 22-8556

飲料のことならおまかせ  
**(有)因島総合飲料**

代表取締役 浜岡 利治(S34年卒)  
尾道市因島重井町5800-671 TEL 0845-24-1181

青いそよ風がお迎えにあがります  
**因島タクシー(株)**

代表取締役 藤井 康幸  
広島県尾道市因島土生町2332-8  
TEL 0845-22-2255 FAX 22-5993

**(有)因島中央青果 村上八重松商店**

代表取締役 永宗 敏(S41年卒)  
広島県尾道市因島田熊町1087-1  
TEL 0845-22-2121 FAX 22-6716

**因島鉄工業団地協同組合**

理事長 柏原 公生(S38年卒)  
広島県尾道市因島重井町474-1  
TEL 0845-25-1151 FAX 25-1158

**因島鉄工株式会社**

代表取締役 宮地 秀樹(S47年卒)  
広島県尾道市因島重井町474  
TEL 0845-25-1175(代) FAX 25-1585

**圓光産業株式会社**

代表取締役 圓光 幸治(S39年卒)  
広島県尾道市因島重井町474-25  
TEL 0845-25-1115 FAX 25-1181

メガネ・宝石・時計  
**有限会社 オオハシ**

代表取締役 大橋 靖三(S41年卒)  
尾道市因島中庄町1985-4 TEL0845-24-3983

**岡野歯科クリニック**

岡野 主裕(S60年卒)  
尾道市因島土生町1899-8 TEL0845-22-8962

**岡野登記測量事務所**

土地家屋調査士 岡野 隆一(S50年卒)  
尾道市因島土生町1762-16 TEL0845-22-5130

味が自慢のイギリス食パン  
**(有)岡野製パン所**

尾道市因島田熊町1067-4 TEL0845-22-0564

 **(有)柏原工業**

代表取締役 柏原 信彦(S47年卒)  
尾道市因島重井町5800-100 産業開発団地内  
TEL 0845-24-0209 FAX 24-3281

各種二輪車・自転車販売・修理  
車のことならなんでも……  
**柏原モータース**

代表者 柏原 功(S53年卒)  
尾道市因島中庄町徳永 TEL/FAX0845-24-0046

純水～上・下水処理機械設計製造  
横浜ゴムMBC(株)特約店  
**株式会社 カストムインダストリー**

シニア・マネージャー 岡田 雅弘(S45年卒)  
広島県尾道市因島重井町2748番地  
TEL0845-26-1066 FAX26-1065

地域と共に未来に向かって!  
総合建設業  
**(株)加納屋建設**

代表取締役 村上 龍雄  
広島県尾道市因島重井町5800-46  
TEL 0845-26-2223 FAX26-2258

**(有)加納屋建材店**

取締役 村上 英太郎(H2年卒)  
広島県尾道市因島田熊町4864  
TEL 0845-22-2461 FAX22-8655

**(有)河上電業**

代表取締役 河上 光男(S51年卒)  
広島県尾道市因島重井町84-1  
TEL 0845-25-1182 FAX 25-1183

**喫茶モラル**

森本 由紀(S36年卒)  
尾道市因島土生町276-3  
TEL 0845-22-0192

**(有)クレセント**

代表取締役 藤原 繁広(S47年卒)

**興文館書店**

楠見 芳教(S35年卒)  
広島県尾道市因島土生町1899-70  
TEL 0845-22-0251 FAX 22-3334

介護住宅改修

## 小丸建設

小丸 芳正(S61年卒)

尾道市因島土生町886-7 TEL0845-22-2926

## 坂井文具店

坂井 邦明(S43年卒)

尾道市因島田熊町1113-1 TEL0845-22-0570

## 相方印刷株式会社

専務取締役 相方 秀文(S44年卒)

広島県尾道市因島土生町2001-3  
TEL 0845-22-0313 FAX 22-0307

## 有限会社 三協工業

尾道市因島土生町1899-8

TEL 0845-22-8962

日本の銘酒/魚貝・産地直送

## 郷土料理 三陸

代表取締役 川上 利子(S40年卒)  
東京都渋谷区代々木1-39-11 TEL03-3320-8800

因島・重井・三和ドック

SANWA DOCK

Craftsmanship since 1961

〒722-2193 広島県尾道市因島重井町600  
TEL 0845-26-1111 FAX 0845-26-1000  
http://www.sanwadock.co.jp

## サンライズ株式会社

代表取締役 桑原 純克(S37年卒)

広島県尾道市因島中庄町5018-1  
TEL 0845-24-3280 FAX 24-3288

名物「島そだち」

## 松愛堂

因島本店 因島土生町長崎 TEL0845-22-1357  
郵便局前店 因島土生町本局前 TEL0845-22-4893  
因北店 因島中庄町バルディ店内 TEL0845-24-2085

## 新栄産業有限会社

代表取締役 中川 諭(S52年卒)

広島県尾道市因島重井町5012  
TEL 0845-24-3773 FAX 24-3774

TKCコンピュータ会計

## 新川征彦税理士事務所

所長 新川 征彦(S38年卒)

尾道市因島土生町1671-16 TEL0845-22-3131

## すし丸因島店

代表 橋原 勝文(S40年卒)

尾道市因島中庄町3390-1 TEL0845-24-3934

住まいと不動産

## (株) ステージ

代表取締役 曾我部 正(S58年卒)

相談役 佐々木園子(S61年卒)

尾道市因島重井町4932-13 TEL0845-24-3840

アットホームで楽しいお店

## スナック 夢模様

尾道市因島土生町 TEL0845-22-3008

遠近両用眼鏡と補聴器

いんのしまを、世界いち美しい島に。

みなとびやあつん

至三庄 ●介護ケアのそま  
原山 ●生活支援  
原野 ●24時間  
密着支援 ●フレンド  
●24時間  
●お金の花

**精工堂**

メガネ・宝石・時計・補聴器 ☎22-1101  
尾道市因島土生町宇和部 1454

## 瀬戸内検査工業(有)

尾道市因島重井町5314-9

TEL 0845-24-3308

## (株) 竹中商会

代表取締役 竹中 啓修(S31年卒)

広島県尾道市因島中庄町4895-1  
TEL 0845-24-3188 FAX 24-3189

## 中国新聞因島南販売所

岡村 俊典(S44年卒)

広島県尾道市因島土生町1677-7  
TEL 0845-22-1916 FAX 22-6687東京海上日動火災保険(株)  
東京海上日動あんしん生命保険(株)

代理店 有限会社ラブワン

代表取締役 河井 實(S38年卒)

尾道市因島土生町2089-1 TEL0845-22-5821

アフラックのガン保険代理店

## (有) 富喜商会

尾道市因島田熊町4970-12

TEL 0845-22-3057

ゴルフ用品・各種ウェア・ユニホーム・ギフト

## (有) ナイスウエア

代表取締役 村上 公俊(S49年卒)

尾道市因島重井町5119-3 TEL0845-24-3128

土生港 ⇄ 長江港

## (有) 長江フェリー

TEL 0897-75-2580

## 日昇無線株式会社

代表取締役 四辻 修(S48年卒)

広島県尾道市因島重井町474-15  
TEL 0845-25-1178 FAX 25-1639因島・生名 - 三原間 大好評!!  
高速艇+タクシーセット券

## 土生商船株式会社

代表取締役 弓場 丞(S45年卒)

尾道市因島土生町1684-2 TEL0845-22-1337

HARISON CO.,LTD

## (株)ハリソン産業因島

代表取締役 幡地 正義(S46年卒)

尾道市因島重井町5265 TEL0845-24-3050

保温・保冷・板金・築炉・耐火工事

## 株式会社 橋本組

尾道市因島重井町5072-8

TEL 0845-22-2066

確かな技術力と高い信頼性のテクニカル企業

## ビー・シー保全工業(株)

尾道市因島重井町5800-74

TEL 0845-24-0242

水中工事施工

## 株式会社 備後海事

代表取締役 鈴木 信也

広島県尾道市因島重井町5803-3

TEL 0845-24-1915 FAX 24-2232

**ハイツ たがしら**

阪急京都線・淡路駅前

田頭 誠治郎(S28年卒)

尾道市因島中庄町天神722-2 TEL・FAX 0845-24-3093

**文化ハウス**

阪急千里山線・下新庄駅前

フレッシュ・バリューをあなたとともに  
**福島工業株式会社**広島支店長 矢野 邦夫(S48年卒)  
ISO 9001:2000 ISO 14001認証  
広島市西区天満町19-7 クリエイトビル  
TEL 082-231-1231カーテン・室内装飾  
寝具品・京呉服  
**有限会社 ふじい**尾道市因島土生町2257-1  
TEL 0845-22-2227**藤原司法書士事務所**

司法書士 藤原 浩二(S53年卒)

尾道市因島田熊町1932-1 TEL0845-22-1370

文具と事務機・OA機器・ギフト・日用雑貨  
**(有) 二神愛國堂**取締役社長 二神 悠嗣(S59年卒)  
広島県尾道市因島土生町1899-22  
TEL 0845-22-1485 FAX 22-8014塗装工事(船舶・建築・機械)全般/足場工事一式  
**有限会社 平成塗装**代表取締役 野田山 強(S44年卒)  
広島県尾道市因島重井町4855-1  
TEL 0845-24-3026 FAX 22-6101婦人服  
splendeur  
ホンゴ **HONGO**

尾道市因島田熊町 TEL0845-22-0535

**本四バス開発(株)**代表取締役 深山 哲男  
広島県尾道市東御所町11-15  
TEL 0848-25-5571 FAX 25-5574配管・建築業  
**(有) マサキ工業**代表取締役 金山 政輝(S41年卒)  
尾道市因島三庄町4区 TEL0845-22-8780**有限会社 マツ建工**

代表取締役 松下 隆盛(S38年卒)

尾道市因島重井町992-1 TEL0845-25-1757

土地と家のご用命は  
**株式会社 マル井商事**代表取締役 今井 克哉  
取締役 今井 時彦(S33年卒)  
広島市安佐北区可部4-21-8-101  
TEL 082-814-9034(宅地建物取引業)**株式会社 丸扇技行**取締役 岡野 敬一(S45年卒)  
広島県尾道市因島中庄町3880-1  
TEL 0845-26-2256 FAX 26-2245**万田発酵株式会社**代表取締役会長 松浦新吾郎(S38年卒)  
代表取締役社長 松浦 良紀(H元年卒)  
因島重井町5800-95 TEL0845-24-3555 FAX26-2034  
ホームページアドレス <http://www.manda.co.jp/>機械加工および組み立て  
**株式会社 宮地精機**代表取締役社長 岡野 直樹(S38年卒)  
ISO 9001認証  
広島市西区商工センター8-9-50  
TEL 082-277-8882

真心のこもったサービス

**ホテル みやじま**Hit z 総合サービス株式会社  
(因島)土生町2562-1 TEL(0845)22-1450(代)

写経会と水子供養

**妙見山 明德寺**尾道市因島三庄町1945  
TEL 0845-22-0933心のかようファッション広場  
**ムラカミ**株式会社 ムラカミ  
代表取締役 村上 稔(S30年卒)  
尾道市因島土生町1899-97 TEL0845-22-2383

出光興産販売店

**村井石油株式会社**本店 因島土生町2257-1 TEL0845-22-0742  
因島SS 因島土生町18-1 TEL0845-22-0041  
中庄SS 因島中庄町646-8 TEL0845-24-0162**村上司法事務所**司法書士・土地家屋調査士 村上 正則(S51年卒)  
行政書士 村上 恭子(S51年卒)  
尾道市因島土生町1762-28 TEL0845-22-5634**(有) 村上造船所**代表取締役 村上 善彦(S53年卒)  
尾道市因島土生町1894-3 TEL0845-22-0317

総合建設業

**有限会社 村田建設**

尾道市因島土生町1052-6 TEL0845-22-6447

**有限会社 メイセイ**取締役社長 西岡 健二  
広島県尾道市因島重井町5800-126  
TEL 0845-24-2648 FAX 24-2649浄化槽管理・清掃・修理  
浄化槽保守点検登録業者・広島県4第0817号  
**モリワキ工業**  
水を守る  
〒722-2323 尾道市因島土生町1784-8  
TEL 0845-22-9176  
FAX 0845-22-9177不動産業  
**山幸不動産**代表者 岡野 敏郎(S56年卒)  
尾道市因島田熊町港区 TEL0845-22-9596

全国に花が贈れます

**やなぎや**巻幡 臣持(H7年卒)  
本店 TEL 22-8783 因島病院前  
支店 TEL 22-8855 郵便局前**ラコクツ**  
〒722-2322 広島県尾道市因島三庄町387-2  
TEL 0845-26-2201



# 本部からのお願い

# 同窓会の活動を支える「会報」の有料購読を!

ご購入下さい

## ■同窓会会員の皆さまへ

平成18年から会報誌を購読いただきありがとうございます。平成22年夏号(今回の会報誌)で申し込みをいただいております5年間の購読が終了いたします。

会報誌の定期購読が同窓会の大きな柱となっており、まだ定期購読されていない方にも勧めさせていただきたく、是非、たくさんの皆さんに平成23年から5年間の定期購読の申し込みをお願いいたします。

5年間の定期購読料は3,000円です。同封の郵便振替用紙で申し込んでください。

なお、すでに購読を申し込まれている方はその旨、通知させていただきます。



Q1. なぜ有料なの?

A1. 購読料3,000円は会報の作成経費、郵送料、として使用させていただきます。

Q2. いつからいつまでなの?

A2. 23年冬号~27年夏号までの5年10回お送りします。

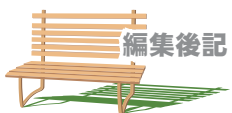
Q3. いつまでに振込みしたらいいの?

A3. 22年10月末までに振込み下さい。

02		払込取扱票		通常払込料金加入者負担	
01	01	3	9	0	2
因島高等学校同窓会		金額	3	0	0
必ず住所・名前・TEL・郵便番号 下記卒年・卒業校に記入、該当に○印を忘れずに!		料額	3	0	0
大正・昭和・平成 年3月卒 全日・定時 土生高女・土生高・因北分校・機械科 因高・北高・因島高校		おなまえ	様		
おとこ(郵便番号)		交付局印	様		
おなまえ (電話番号)		料金	様		
裏面の注意事項をお読みください これより下部には荷も記入しないでください		郵便振替	様		

**払込みのご注意**  
 おとこ(郵便番号)・おなまえ、電話番号  
 卒業年、卒業校をお忘れなく  
 ※卒業年が不確かな時は数字に○をして下さい。  
 大正・昭和・平成 (45) 年3月卒

現在購読でない同窓生の方がおられましたら  
 お一人だけでもご紹介下さい(振替用紙2枚入ってます)



## 編集後記

「造船」の商いは2~3年先が見通せるから何かと便利かもしれない。海運界の低迷から新造船の発注も極端に減少しており

2年先の仕事がないらしい。蓄えがあるときに準備をしておかないと。

母校のグラウンドには、在校生が活躍した横断幕が次々と掲げられ、着々と成長し続けている。在校生は年々減少しているが、卒業生の活躍や、島内不況の影響によって? 因島高校への進学希望も増加していると聞く。

自転車のペダルをこぐ外国人の若者の姿が少なくなってきた。将来を見たとき、地域の発展のためには地域で根を張る母校生徒のスケールアップは欠かせない。企業を預かる関係者からはレベル低下を心配する声を耳にする。子・孫、地域のために、たくましく大きく育つ邇上を身につけてほしい。

『会報』に名刺広告として掲載いただいた広告収入が同窓会を支えている。いつまでも続けることも出来ないだろう。きっと経済のせいだ。

いつまでも続けたいものだが……。

因島高校同窓会のホームページを開設しています。 <http://0845.boj.jp/doso/>

## 事務局だよ!

### 本部・支部役員会を開催し、同窓会運営などについて意見交換。

去る、6月12日(土)因島ホテルみやじまの会議室において、本部=会長・副会長・事務局、東京支部=巻幡如水事務局長、関西支部=金子征二郎支部長・村上福造事務局長、広島支部=小林章三支部長・松浦利幸事務局長が出席して開催されました。

役員会は、本部、各支部から報告を受けた後、

- ①各支部の役員改選
- ②会報誌の購読と広告の掲載依頼
- ④同窓会活動資金
- ⑤90周年式典と記念事業の進め方などについて意見交換を行いました。